

INSTALLATION MANUAL

フルチタンマフラー

FULL TITANIUM MUFFLER

適合 APPLICATION	NISSAN FAIRLADY Z Z34/370Z	NISSAN FAIRLADY Z Z33/350Z
品番 PART NUMBER	RB6090-NS02A	RB6090-NS04A

※2012年以降の純正Yパイプには取り付けられません。R.S.E. Yパイプとの併用をおすすめします。 ※NOT COMPATIBLE WITH 2012 onwards stock mid Y pipe, R.S.E mid Y pipe Recommended.

目次 / INDEX

P2 日本語

P6 English

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は必ず守ってください。

各自動車メーカーの発行する整備要領書が必要になります。本書と合わせてお使いください。

不適切な使用により事故が生じた場合、弊社では責任を負いかねますので、

あらかじめご了承ください。

販売店様で取り付けをされる場合は本書を必ずお客様へお渡しください。

Thank you for purchasing a Real Speed Engineering product.

Please read this installation manual carefully prior to installation/use.

Ensure you keep this document stored in a safe location for future reference.

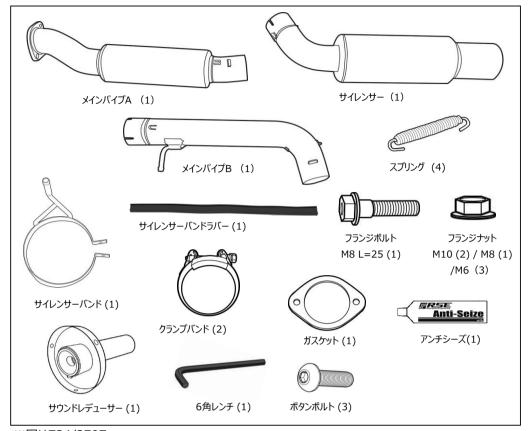
Pay close attention to and adhere to the various warnings/cautions contained herein.

You should also consult the official servicing manual for your vehicle when installing this product.

Please note that inappropriate installation/use of this product will be at the owner's own risk and/or responsibility.

Retailers/Workshops should ensure this document is given to the end user.

製品内容と数量 下記の部品・数量が揃っているかご確認ください。



※図はZ34/370Z

作業に必要な工具類 取り付けには下記が必要です。

- エンジン整備工具一式
- トルクレンチ
- 整備要領書
- ■ハンドドリル

- センタードリル・Φ6.5mmドリル
- 保護具



注 意

- 本製品は自動車競技部品です。サーキットなどの公道ではない閉鎖された場所で使用してください。
- 本製品の取り付けは設備の整った環境で、資格をもった整備士が行ってください。
- 適合する車種以外へのご使用はおやめください。本製品および、エンジンを破損する恐れがあります。
- 本製品を取り付ける際には、適切な工具、保護具を使用してください。 ご使用にならないとけがにつながり危険です。



警告

- 本製品の取り付けはエンジンおよび、エキゾーストシステムが十分に冷えた状態で行ってください。
- 部品の欠落により車両の破損・火災が起こる可能性や、後続・周辺車両へ害がおよぶ 恐れがあるため、製品構成部品の取り付けは確実に行ってください。

1. 純正エキゾーストマフラーの取り外し

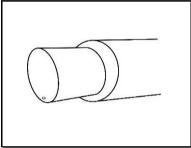
↑ ここで記載されているのは簡易手順です。必ず整備要領書を参照しながら、脱着してください。

- 1 バッテリーマイナス端子を取り外す。
- 2 センターマフラー、メインマフラーを取り外す。
- 3 メインマフラー右側、左前側のマウントラバーをそれぞれ取り外す。

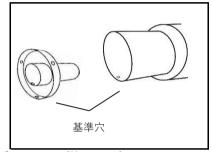
2. サウンドレデューサー取り付け穴の加工

本製品は付属のサウンドレデューサーを使用することにより、音量を3段階に調整することが出来ます。

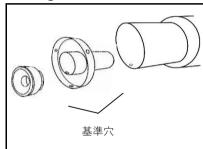
STANDARD



QUIET MODE 1



QUIET MODE 2



そのままでご使用いただけます。

必ず、そのままでご使用いただけます。

必ず追加工が必要です。



警 告

■ テールエンドにはあらかじめ取り付け穴が1ヶ所あいていますが、MODE 2の状態でご使用される場合、 必ず下記加工要領を参考に追加工を施して、確実にサウンドレデューサーを固定してください。

なお、MODE 1の状態ではそのままご使用できますが、追加工を行う事でより安全にご使用いただけます。



- この加工を行なわない場合、部品の欠落により後続・周辺車両へ被害が及ぶ恐れがあります。
- また、サイレンサーテールエンドの変形・破損が起こる場合があります。

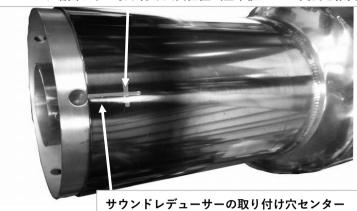


注意

- 上図の基準穴を基に加工を行なう。
 - 1. サイレンサー内部に切り粉が入らないようにウエス等で保護する。
 - 2. テールエンド端面より基準穴があいている距離を確認する。(基準値15mm)
 - 3. サウンドレデューサーを軽く差し込み穴位置センターをマーキングする。(2ヶ所)
 - 4. 基準穴を合わせ、ボタンボルトM6・フランジナットM6でサウンドレデューサーを固定する。 この時、まっすぐに差し込まれているか、サウンドレデューサー穴位置が基準値 (15mm程度) にあるか、同時に確認する。(次頁マーキング位置図参照) ※ボタンボルトM6、フランジナットM6使用。

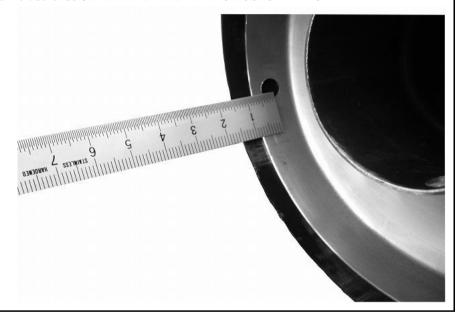
穴あけマーキング位置

テールエンド端面からの取り付け穴異位置(基準値15mm 実測を推奨)



サウンドレデューサーを 仮付け

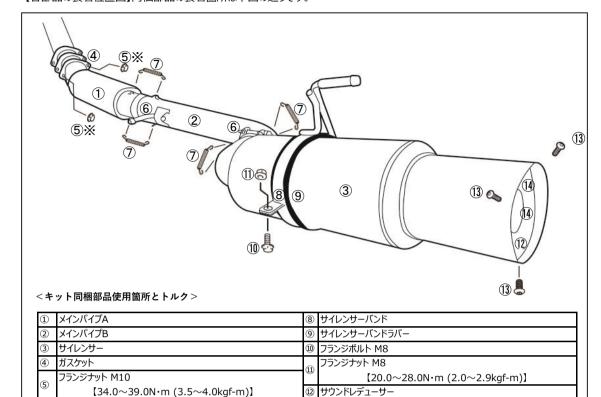
サウンドレデューサーの位置確認図(取り付け穴センターがテールエンド端面から15mm)



- 5. センタードリルにてマーキングのセンターに下穴をあける。
- 6. ずれていないようであればΦ6.5mm程度(M6ボルトが入るサイズ)にて穴あけ加工を行う。
- 7. 加工したボルト穴にボタンボルトM6・フランジナットM6を取り付け、固定する。
- 8. 再度、サウンドレデューサー穴位置を確認し、3ヶ所目も同様に穴あけ加工を行なう。
- 9. 全ての穴あけ加工終了後、テールエンドおよびサウンドレデューサーのバリ取りを行う。
- 10切り粉を除去する。

3. RSEチタニウムマフラーの取り付け

【各部品の装着位置図】同梱部品の装着箇所は下図の通りです。



① ボタンボルト M6

 $[8.0 \sim 12.0 \text{N} \cdot \text{m} (0.8 \sim 1.2 \text{kgf-m})]$

[8.0~12.0N·m(0.8~1.2kgf-m)]

⑦ | スプリング※ 高熱にさらされる部分には焼き付きや固着を防ぐため、付属アンチシーズを塗布して下さい。

クランプバンド【25.0N·m (2.6kgf-m)】

※図はZ34/370Z

【装着手順】

- 1. メインパイプA(上図①)を、付属のフランジナットM10(上図⑤)を使用し仮組みする。 この時、差込部のパイプストッパーが上側を向くように取り付ける。 ※付属ガスケット(上図④)、フランジナットM10(上図⑤)使用する。
- 2. メインパイプB(上図②)にクランプバンド(上図⑥)を通し、各パイプのスプリングフック位置どうしが平行になるように、メインパイプA(上図①)に差し込む。同時にマフラーハンガーを取り付ける。 ※付属クランプバンド(上図⑥)使用。
- 3. サイレンサー (上図③) にクランプバンド (上図⑥) を通し、 スプリングフック位置どうしが平行になるように、メインパイプB (上図②) に差し込む。 ※付属クランプバンド (上図⑥) 使用。



▶ サイレンサーのプレスマークが真下にくるように装着して下さい。

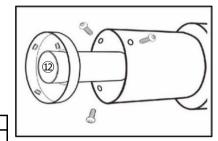
- 4. サイレンサーバンド(上図®)にサイレンサーラバー(上図⑨)を取り付け、サイレンサーに 傷を付けないように注意しながら、エキゾーストハンガーに取り付ける。 ※付属サイレンサーバンド(前頁®)、サイレンサーバンドラバー(前頁⑨) フランジボルトM8(前頁⑩)、フランジナット(前頁⑪)使用。
- 5. 各部のクリアランスに注意しながら、前側から順番に本締めを行う。

締付トルク フランジナットM10部分 (前頁⑤)【34~39N·m(3.5~4.0kgf-m)】 フランジナットM8部分 (前頁⑥)【20~28N·m(2.0~2.9kgf-m)】 クランプバンド部分 (前頁⑥)【25N·m(2.6kgf-m)】 6. メインパイプA(前頁①)、メインパイプB(前頁②)・サイレンサー(前頁③)の 各部にスプリングを取り付ける。※付属スプリング(前頁⑦)使用。

↑注意

- 車体各部とのクリアランスや、干渉のない事を確認してから本締めを行ってください。 なお、車両個体差により十分なクリアランスが得られない場合は、 センタエキゾーストパイプ・センタマフラーの取り付けボルトを各部が動く程度に 緩め、本品の装着クリアランスを確保した後、本締めしてください。
- マフラーに油分などが付着した状態で使用すると、汚れや焼けの 原因となります。取付後は、必ず脱脂を行ってください。
- 装着・使用状況により、周辺部品に熱害が及ぶ可能性があります。 必要に応じて、遮熱対策を行ってください。
- 7. 、必要に応じ、サウンドレデューサーの取付を行う。
 - ※・付属サウンドレデューサー (5ページ図中⑫)
 - ・ボタンボルトM6 (⑫に付属)
 - ・フランジナット M6 (⑫に付属)
 - ・フランジボルト M6 (⑫に付属) 使用。

<締付トルク>		
ボタンボルトM6	【7.8~11.8N.m(0.8~1.2kgf-m)】	
フランジボルトM6	$[7.8\sim11.8$ N.m $(0.8\sim1.2$ kgf-m $)]$	



\triangle

警 告

- サウンドレデューサーを取り付けたまま、高速走行を行わないで下さい。 部品破損の可能性があります。
- サウンドレデューサーの脱着は、マフラーが冷えた状態で行って下さい。
 - 8. バッテリーマイナス端子を取り付ける。

4. 取り付け後の確認

- 1. 各部に干渉がないか、再度確認する。
- 2. エンジンを始動し、アイドリングから約2500rpm程度まで回転を上げ、異常音がないか確認する。
- 3. 試運転を行い、再度緩みや異常音がないか確認する。

\triangle

警 告

- 緩みや干渉があると性能の低下や、周辺部品が損傷し故障の原因となるため、確認は慎重に 行ってください。
- 排気漏れがあると、性能の低下や排気ガスによる中毒を起こす原因となり危険です。
- 走行中に異常を感じた場合は直ちに走行を中止し、確認を行ってください。
- その場で修復を行う場合は、エキゾーストシステムが十分に冷えた状態で行ってください。
- 部品の脱落等が生じている場合は、エンジンを再始動せず、専門業者に修理を依頼し、 指示に従ってください。

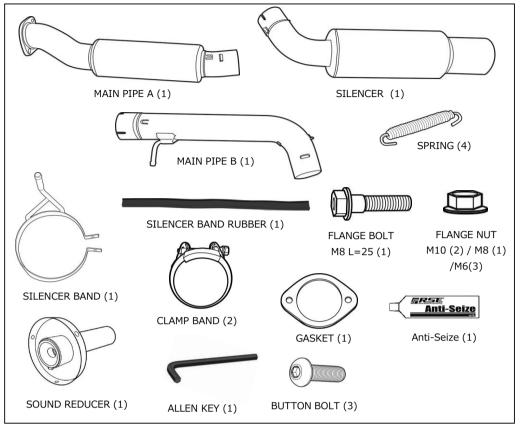
M

注 意

■ 本品を装着した際、車両仕様によってはエンジン特性に変化がある場合があります。 装着後は、エンジンセッティングを確認し、必要に応じてそれらの再セッティングを行ってください。

KIT CONTENTS

Check to ensure all the following items are included in this kit.



XZ34/370Z version pictured above.

REQUIRED TOOLS The following tools are required for installation.

- General engine maintenance tools Torque wrench Survice Manual
- Hand Drill Center Drill and Φ6.5mm Drill Bit Safety Gear



CAUTION

- \blacksquare This product is designed to be used for off road competition purposes only.
- This product should be installed by a trained professional in a well-equipped workshop.
- \blacksquare Only install this product on the specified vehicles to avoid product and/or engine damage.
- lacktriangle Do not use excessive force when attaching or removing components as this may damage the item.
- When installing, use the appropriate tools and safety gear to avoid injury.



WARNING

- This product is to be installed only when both the engine and engine bay are cold.
- Ensure that all parts are fitted correctly during installation to avoid potential fire hazards and/or damage.

1. REMOVING THE STOCK EXHAUST



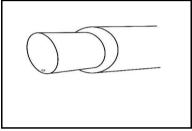
This manual only provides basic instructions. For more details please refer to the vehicles official factory service manual.

- 1. Disconnect the car's negative battery terminal.
- 2 Remove both the center muffler section and the main muffler.
- 3 Disconnect the rubber mounts from the right and front-left side of the main muffler.

ADDING EXTRA BOLT HOLES FOR THE SOUND REDUCER

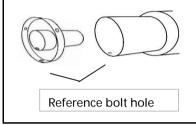
■ The loudness of the exhaust can be set at 3 different levels using the included sound reducer.

STANDARD



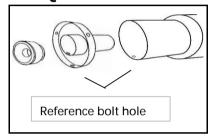
Without sound reducer.

QUIET MODE 1



Can be used with just one bolt.

QUIET MODE 2



Ensure you add the extra bolts and bolt holes.



WARNING

■ The exhaust tip has one predrilled bolt hole. However, when using QUIET MODE 2, ensure you add the extra bolts and bolt holes to fully secure the sound reducer in place as detailed in the installation manual. Whilst QUIET MODE 1, can be used with just one bolt, using extra bolts is strongly recommended for added safety.



WARNING

- Failing to add/use the additional bolts may result in parts coming loose while driving which can be extremely dangerous for vehicles directly behind and/or around you.
- This may also result in the exhaust tip becoming warped or damaged.

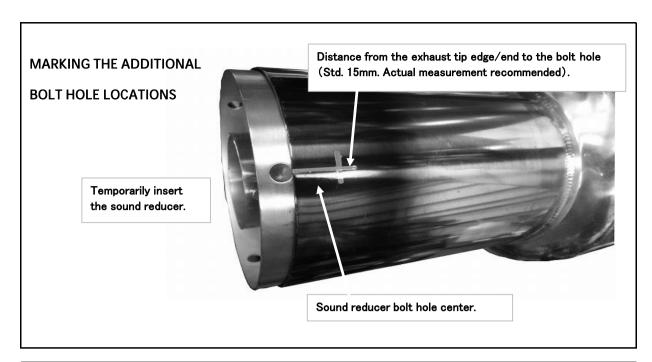


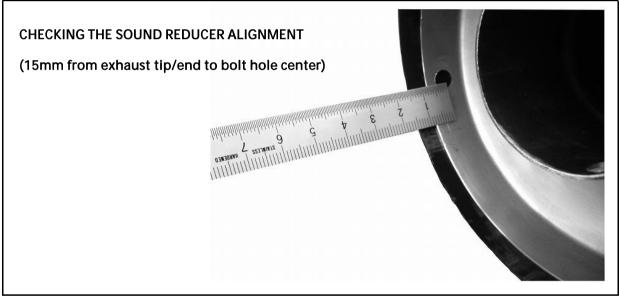
CAUTION

- Use the reference hole (as shown above) for guidance when adding the extra bolt holes.
 - 1. Ensure you use an old rag or cloth to prevent any debris from entering the silencer.
 - 2. Double check the distance from the reference bolt hole to the edge/end of the exhaust tip (15mm).
 - 3. Insert the sound reducer and mark the center point of the 2 additional bolt holes.
 - 4. Secure the sound reducer using the reference bolt hole together with the included M6 button bolt and flange nut.

Check that the sound reducer is aligned correctly and that the additional bolt holes are the same distance from the exhaust tip/end as the reference hole (15mm).

XPARTS USED: Button Bolt M6, Flange Nut M6.

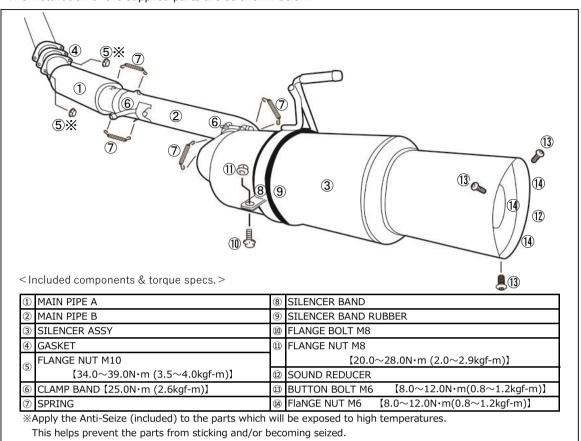




- 5. Using a center drill, add a pilot hole to one of the extra bolt holes marked earlier.
- 6. Check to make sure it's centered then enlarge the hole to 6.5mm diameter (to fit M6 bolt).
- 7. Then secure in place using the M6 button bolt and M6 flange nut.
- 8. Double check the sound reducer bolt hole positioning and repeat the process for the 3rd bolt hole.
- 9. After drilling all the holes, be sure to grind down any sharp edges.
- 10 Clean and/or remove any remaining debris.

3. INSTALLING THE TITANIUM EXHASUT

[Illustration of the mounting position of each bolt & gasket] The installation of the supplied parts are as shown below.



XZ34/370Z version pictured above.

[Installation Procedure]

- Test fit the Main Pipe A with the included M10 Flange nuts.
 Ensure that the stopper on the Main Pipe A is facing up.
 *Use the supplied gasket (4,shown above) with the M10 Flange Nut (5,shown above).
- 3. Fit the second Clamp Band to the Silencer assembly and attach to the Main Pipe B. Ensure all spring hooks align parallel to one another. **Use the included Clamp Band (6), shown above).

A Position the Silencer Assembly with the embossed logo facing down.

- 4. Fit the Silencer Rubber to the Silencer Band. Now carefully mount the silencer to the exhaust hanger so as not to scratch it.
 - **Use the Silencer Band (®, previous page), Silencer Band Rubber (®, previous page) with the M8 Flange Bolts (®, previous page), and Flange Nuts (®, previous page).
- 5. Ensuring sufficient clearance is maintained, tighten down the bolts in order starting from the front.

 Torque Specs Flange Nut M10 (Previous Page ⑤) [34~39N·m(3.5~4.0kgf-m)]

 Flange Nut M8 (Previous Page ⑥)[20~28N·m(2.0~2.9kgf-m)]

 Clamp Band (Previous Page ⑥)[25N·m(2.6kgf-m)]
- 6. Connect the Main Pipe A/B, Main Pipe B and Silencer Assembly with the Spring Mounts. *Use the Springs included in the kit (⑦, Previous Page).

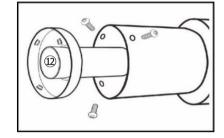


■ Ensure sufficient clearance and correct fitment has been achieved before tightening down the nuts and bolts completely.

In some cases, there may be insufficient clearance due to differences in vehicle specification. In such a case, loosen the bolts of each component and adjust the positioning until sufficient clearance is achieved before re-tightening down all the bolts.

- Using the product whilst there is oil or other debris on it can cause blemishes and/or burn marks.
- After fitting the exhaust, check to see if the rear bumper will be at risk from heat damage. You may need apply additional heat protection to the rear bumper.
 - The sound reducer can also be installed if required.
 Sound Reducer accessories (⁽¹⁾)
 - ·BUTTON BOLT M6 (12) included hardware)
 - ·FLANGE NUT M6 (12 included hardware)
 - ·FLANGE BOLT M6 (@ included hardware)

<torque specs=""></torque>		
Button Bolt M6	$[7.8\sim11.8N.m(0.8\sim1.2kgf-m)]$	
FLANGE BOLT M6	$[7.8\sim11.8N.m(0.8\sim1.2kgf-m)]$	





WARNING

- * Using the sound reducer at high speed or high RPM could cause damage to the component(s)
- * Only install or remove the sound reducer when the engine and exhaust are cool to avoid injury.
 - 8. Reconnect the car's negative battery terminal.

4. INSTALLATION VERIFICATION

- 1. Check to ensure the product is fitted correctly.
- 2. Start the engine and rev to 2500rpm to check for any abnormal sounds.
- 3. Test drive the vehicle and check for abnormal sounds and/or loose parts.



WARNING

- Be thorough when performing checks as incorrect fitment or loose parts can result in reduced performance and/or damage to other surrounding parts and components.
- Exhaust leaks not only reduce performance but can also be a health hazard and should be addressed immediately.
- When using the vehicle, If there are any abnormalities, stop the vehicle immediately and check for faults.
- Ensure the engine and/or engine bay is cool before attempting any repairs.
- Should any part fall off, do not restart the engine. Consult a trained professional and follow their instructions.



CAUTION

 Once the product has been installed on the vehicle, the engine characteristics may change depending on the setup. After installation, adjust the engine/ECU settings as necessary.



〒252-0002 神奈川県座間市小松原2-54-9

TEL: 046-205-4870 FAX: 046-205-4872

2-54-9 Komatsubara, Zama-shi, Kanagawa 252-0002, JAPAN

TEL: +81-(0)46-205-4870 FAX: +81-(0)46-205-4872

www.real speedengineering.com

この製品に関するお問い合わせは上記までお願いいたします。

営業時間:月~金(祝祭日・夏季休業・年末年始休業をのぞく)

10:00~12:00 / 13:00~17:00

If you have any questions in regards to the installation of this product, please contact us.

OPEN: Monday - Friday (National holidays and public holidays excluded).

10:00~12:00 / 13:00~17:00